

# GOVERNOR'S

## MONTHLY LETTER

ガバナー月信

8月号



### Contents

◇遠藤ガバナー メッセージ .....	2
◇国際ロータリー会長メッセージ .....	3
◇ガバナー公式訪問 .....	4
◇ガバナー公式訪問・PHF、MPHF、米山功労者紹介 .....	6
◇新会員紹介・ガバナー補佐紹介・我クラブの決意 .....	7
◇ロータリーの友8月号の情報 .....	8
◇8月のRIレポート・例会変更・休会情報・文庫通信・ロータリーデーについて ..	10

### 『郷土横手で撮った Wild Bird』

#### バンの幼鳥 (夏鳥)

湖沼・池にいて全身黒く、嘴の先が黄色いのが特徴。

写真提供：深澤寿比古 会員  
横手ロータリークラブ



## ガバナーメッセージ

7月に入り、公式訪問がスタートし早くも1ヶ月が過ぎようとし、これまで順調に各クラブを訪問しています。

ロータリーに入会し27年となりますが、公式的な事は特にせずに過ごしてきたように思います。しかし、ガバナーの任務を仰せつかり表に立つ機会が増えた今、「大変だなあ」と苦勞を思うと同時に「ロータリーとは一体何か?」と考えます。

クラブにおいて、会員の存続については例会の際、ロータリーに関する難しい話を互いにするのではなく、例会で皆の集まることのできる1時間を大事に思いながら過ごしてほしいと切に思います。

ガバナーの役割は、“ロータリーの会員に対する理解を深める事”になります。しかし、ガバナーから「こうしてほしい」や「こうしてはどうか」といった話をして、会員全員がその意思全てを理解し、実行する事がその役割を果たす事ではありません。また、世界中における日本のロータリーの立場を考え、他の地区から学び、吸収してきたことを持ち帰って皆に伝える事だけがガバナーの役割ではないように思います。

地域の中でロータリーが果たす役割を考え、ロータリーが持つ「自己責任」や自身が持っている考えを、地域社会の中で知ってもらう事、それには様々な形があります。その一つがロータリーにおける「超我の奉仕」ではないでしょうか。

ロータリー＝“金銭が基盤となっている団体”ではありません。

ロータリーに関する寄付は数多くあります。ロータリー米山記念奨学会、ロータリー財団、ロータリー希望の風奨学金制度、国際親善、青少年交換プログラム、マッチング・グラント…。寄付による奉仕もありますが、それは集まってこそかたちになり、集まった数は力となります。

その在り方や方法について、自身が所属するクラブまたは第2540地区を通して大きな力の一つとなれるよう、ガバナーとして皆さんに呼びかけます。

Endo Yoshinori

2014-2015年度ガバナー

遠藤芳徳



## ■RI 会長メッセージ



## 会員増強で 奉仕の仲間を増やす



黄其光 (Gary C.K. Huang)  
2014-15年度RI会長  
台湾・台北RC

親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーで8月は、会員増強・拡大月間です。毎年、新しい年度が始まって間もない時期に、私たち自身に会員増強の大切さを思い出させるのには、十分な理由があります。私たちの会員を増やすのに、早すぎるということがないからです。また、やめることができない仕事でもあります。奉仕を続けるために、ロータリーは常に成長し続ける必要があるのです。

### 配偶者をロータリーに

私たちはこれまで何年間にもわたって、ロータリー家族の重要性について話し合ってきました。今年度、私は、いわゆるロータリー家族だけではなく、会員増強の最優先事項として、自身の家族をロータリアンにさせていただきたいと思っています。私がロータリーに入会し37年を経て、妻のコーリーナも昨年ついにロータリアンになりました。私たちが台湾にできた新クラブの認証状伝達式に一緒に出席した時、「私もロータリアンになる時だわ」と、彼女が言ったのです。そうして彼女はそのクラブに入会しました。その後すぐに、ほかの人も大勢入会し、現在そのクラブは102人の会員がいる、台湾で2番目に大きいクラブになりました。

自分の配偶者をロータリーに勧誘することは、単に会員数を増やすということだけにとどまるものではありません。ロータリーは依然として女性会員より男性会員がはるかに多いという現実と向き合うことであり、そして、私たちが取り組まなければならないことでもあるのです。ロータリーにもっと多くの女性会員を連れてくることができれば、私たちのクラブは、女性の会員候補者にとって、より魅力あるものとなり、

同時に、より実りの多いものになるでしょう。

### クラブを楽しい場にする

今年度、私たちはロータリーで新しいことをしようと考えています。それは、新会員推薦者のための認証ピンです。これは、新会員をロータリーに入会させると、ロータリーの徽章と一緒に着ける特別な認証ピンがもらえるというものです。しかし、新会員が一人入会すれば、それで会員増強の仕事が終わるというものではないことを、私たちは知っています。新しく入会した人がロータリアンであることを楽しみ、退会を考えなくなった時、やっとその仕事が終わるのです。クラブを楽しい場にすることは、会員増強において大切な点です。

### ロータリーの奉仕を楽しみましょう

ロータリーに入会する理由は人それぞれです。しかし、ロータリーが楽しみの一つだから、ロータリーにとどまるのです。そこで私は、皆さんに自分のクラブや地区で楽しみを見つけてもらいたいと思っています。ロータリーは、友人とともに奉仕をすることで、私たちの奉仕がさらに成果が挙がるという考えに基づいています。ロータリーの奉仕を楽しみましょう。そして、それをほかの人とも分かち合って、共に「ロータリーに輝きを」

2014-15年度国際ロータリー会長  
ゲイリー C.K. ホアン

●ガバナー公式訪問レポート

7月8日(火) 大館・大館北・大館南ロータリークラブ 大館北ロータリークラブ会長 田中 政徳

去る7月8日に遠藤芳徳ガバナーと工藤智教北区ガバナー補佐をお迎えし、パリーズクラブにおいて、会長・幹事面接および公式訪問・ガバナー歓迎会を開催いたしました。

先だっの面接に、当クラブは、田中耕太郎幹事、巽会長エレクト、近田副幹事と会長の田中政徳で臨みました。

ガバナーは、以前地区研修で遠くから拝見したときには、謹厳実直のイメージがあり、緊張しておりましたが、直にお会いしますと、大変フランクで話しやすいお人柄に触れることができました。そのおかげで、面談もなごやかな雰囲気の中で進められました。話題の中心は、やはり、会員増強についてが多く比重を占めました。

我がクラブにおいても、前年度は4名の会員増加で、今期はなんとか財政的に黒字になりそうですが、ここ数年は実質的に赤字が続き、抜本的な改革が必要な事態に直面したことなどを説明致しました。

話題の内容は、緊迫したのですが、雰囲気はなごやかに、ざっくばらんに忌憚のない面談で有意義に終えることが出来たと思います。

当日は、大館RC、大館南RCの各会長、幹事、エレクト、副幹事の皆さんの面接も各々行われ、面談終了後には、大館RC、大館南RC、大館北RCの合同ガバナー公式訪問例会、ガバナー歓迎会がなごやかな雰囲気の中で行われました。



<会長・幹事面談>



大館RC



大館北RC



大館南RC

7月15日(火) 能代南ロータリークラブ



7月15日(火) 男鹿北ロータリークラブ



7月16日(水) 山本ロータリークラブ 幹事 伊藤鉄太郎

遠藤ガバナーの公式訪問が7月16日(水)に行われ、公式訪問例会が始まる前に、ガバナーによる面談が会長、幹事、会長エレクト、副幹事出席のもとで行われた。

面談では、山本ロータリークラブへの訪問が6番目である報告を受けた。続いて、当クラブが抱えている問題（会員の増強）の有無や新年度活動計画書の中から社会奉仕活動、職業奉仕活動の項目でクラブの考え方や内容についての指摘や助言を頂いた。

ガバナーの地区方針は、第2540地区の会員を1,100名以上にし、地区の活性化を図ることで、具体的には1)各クラブの純増最低2名の会員増強を目標とし達成する事、2)職業分類を見直し空欄の職種を埋める努力をする事、3)家族・ファミリー会員の入会による会員増強策（各クラブの細則で入会に関する諸条件を決める事で）、4)会員の退会防止に努める事等を示した。又、ロータリー財団の寄付金について、目的財団寄付金として「ロータリー希望の風奨学金」の募集についての方針を示した。（これは、3. 11東日本大震災

で親（両親、片親）を亡くした子供達の支援目的のための奨学金）以上が面談の内容です。

公式訪問例会では、ガバナーより面談で話し合われた事項を踏まえた講話を頂き無事に公式訪問例会を終了しました。講話が終了した後に遠藤ガバナーを山本ロータリークラブ会員が囲んで記念写真をとりました。ガバナー公式訪問に感謝します。



## 7月18日(金) 本荘・本荘東・本荘南・矢島ロータリクラブ



国際ロータリー第2540地区 2014-2015年度遠藤芳徳ガバナー公式訪問・会長幹事面談・合同例会  
本荘ロータリクラブ・本荘東ロータリクラブ・本荘南ロータリクラブ・矢島ロータリクラブ

2014年7月18日  
本荘グランドホテル

## 7月22日(火) 五城目・潟上ロータリクラブ

会長 千田 清隆

7月22日(火)、五城目RC(私どものスポンサークラブです)との合同ガバナー面談、合同例会が開催されました。午前中は淡路北区ガバナー補佐の進行のもと面談を、昼食の後例会を開催。面談には五城目RCから荒川会長と伊藤幹事、

潟上RCは千田会長と長谷川幹事、渡部会長エレクトと小玉副幹事がそれぞれ出席。例会は両クラブ合わせて21名の出席。

潟上RCの例会場は、花の咲きほこる「ブルーメッセあきた」の一角でございます。

御感心おありの方は是非一度メイクを。ガバナー面談や合同例会の講評を通じ、RI理事会、会員拡大に関して地区共通認識の必要性、ロータリーの本質である「奉仕の理念」、中でも青少年の保護活動も大きな柱の一つである事等、

会員一同更に認識を深めることが出来ました。ありがとうございました。



## 7月24日(木) 能代白神ロータリクラブ

会長 工藤 玲子



予定通りの時間に面談を始めることができました。30分という時間の中で各クラブの現状を把握して理解するというのはクラブ数を見ても大変な事だと思います。ガバナー、ガバナー補佐の人選がいかに大変で大切なのかと感じました。

テーマとして出された「会員拡大」そして、「名誉会員」の位置づけ、また「地区ガバナー補佐推薦」この3点についてクラブで次回例会から検討したいと思いました。ご指摘のあった会計監査の承認の件は活動計画書に記載するようしていきたいと思います。

当クラブでは来年20周年を迎えます。何度も話しに出たように、男女会員が半々くらいでまとまりのあるクラブです。この特徴を生かして会員拡大に努めてゆきたいと思います。

## 7月26日(土) ニツ井ロータリクラブ

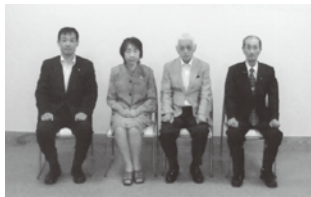
7月29日(火) 大曲・大曲南・大曲中央・大曲仙北ロータリークラブ 会長 富樫龍紀 幹事 高橋絢子

遠藤芳徳ガバナー・小西安太郎ガバナー補佐をお迎えして「4クラブ 会長・幹事との面談・公式訪問・4RC合同例会」が開催された。  
 始めに、各会長から「クラブの活動計画の指標」「特色ある活動」「会員増強の現況・今後の目標」等について説明し、その後、ガバナーガバナー補佐からご指導・助言をいただいた。ガバナーから「会長が変われば、クラブが変わる」と具体的な参考例を紹介された。従来の奉仕活動に加えて視野を広げ、発想を変えてみることの大切さを改めて思った。  
 ガバナー講話  
 公式訪問で県南、中央、由利本荘地区を訪問したが、県南の公式訪問は初めて。4クラブの会長から活動方針、活動状況についてお話を伺った。  
 (1)講評：素晴らしい活動をしているクラブや、もう工夫あればもっと楽しいクラブになると思われるクラブもあった。  
 ○大曲RC：高柳会長は満を持して会長になり、昨年創立55周年を迎えたクラブを新しい発想で会員のために楽しいクラブにするかを旨とし、新しい工夫を盛り込み、「クラブフォーラム」を実践している。敬意を表したい。  
 ○大曲南RC：鈴木明美会長は脱少子化対策の県の委員をしている。新たに「ベビー ウエイブ アクション」活動をロータリー活動の一環として行って行きたいとのこと。協力したい。  
 ○大曲中央RC：富樫会長から会員増強の話。退会者が再入会した例を聞いた。その方法で旧会員にアタックしてみることを提案した。富樫会長はゴルフのベテランだからコンペ等を開催して会員増強に利用

たらどうか。私も協力したい。  
 ○大曲仙北RC：小松会長はユニークなクラブ運営で、女性会員を生かした活動を展開。RI会長も「女性とファミリーを活用すべき」と強調している。  
 (2)ロータリーについて  
 世界のクラブ数：34,578 会員数：7月で118万5千人 これだけの仲間が世界各地で活躍している。先の国際大会に大曲地区から多くの参加があり、RI会長に対して心強かった。  
 日本は855番目のロータリー設立、2020年東京オリンピックの年に東京ロータリーは100周年を迎え、記念事業を計画。  
 (3)寄付活動について  
 ・財団寄付は日本はアメリカに次いで多い。  
 ・「希望の風奨学金」について一東日本大震災の被災孤児：両親を亡くした児童580名、片親を亡くした児童は1739名、毎月5万円(19才まで) 支援するのに4億7千万円不足。温かいご支援をお願いしたい。  
 (4) 国際研修会や国際大会で世界中のロータリアンとの出会いがあった。出会いの感動は深く、「27年の中でロータリーこそ私の人生だった」と感じた。  
 ☆「ロータリーが輝く」ために各クラブ2名の会員増強を目標に頑張っていたきたい。実現すれば私の年度中に1206名になり、RIの要請をクリアできる。どうかよろしく願います。  
 参加会員66名：大曲RC (34名) 大曲南RC (14名)  
 大曲中央RC (8名) 大曲仙北RC (10名)



大曲RC



大曲南RC



大曲中央RC



大曲仙北RC

7月30日(水) 西馬音内・湯沢南・稲川ロータリークラブ 幹事 岩野 信雄

◎会長・幹事面談  
 3クラブ合同で開始し、自己紹介を行ったあとに、3クラブの現況及び今年度の活動計画の説明を行ないその後遠藤ガバナーよりご指導を頂きました。  
 ◎3クラブの合同例会  
 ガバナーの講話の中で国際協議会と国際大会について触れられ、参加する事によってロータリアンの出会いがあり、そしてロータリーについて語り合い、友情を育むことでロータリー会員として、仲間意識が深まり、様々な事についてロータリー活動(奉仕)が理解出来た事、是非会員の皆様も国際大会、各種大会へ多く登録し、参加するように呼び掛けていました。  
 また、今後の方針についても講話の中でお話しいたきました。

- ①2540地区編成について、1,200名から1,100名になった経緯と6月30日付で1,129名になった。地区の合併は免れたが、地区が存続できる人数・1,200名以上の会員増強に引き続き努める
- ②ポリオ・プラスに参加
- ③ロータリー財団、ロータリー希望の風奨学金への協力
- ④ロータリー米山記念奨学会への協力
- ⑤地区大会登録と大会記念講演PR活動の協力



PHF、MPHF、米山功労者紹介



山本ロータリークラブ  
 藤原 長五郎

表彰分類：PHF  
 ロータリー歴：  
 2003年 7月1日 入会  
 2010-2011年度 会長



秋田中央ロータリークラブ  
 小林 科樹

表彰分類：MPHF 第1回  
 ロータリー歴：  
 チャーターメンバー  
 1991年7月入会  
 2014-2015年度 会長



秋田中央ロータリークラブ  
 長門 孝一

表彰分類：MPHF 第1回  
 ロータリー歴：  
 チャーターメンバー  
 1991年7月入会  
 2009-2010年 会長  
 2012-2013年 中区ガバナー補佐



横手ロータリークラブ  
 遠藤 芳徳

表彰分類：MPHF  
 メジャードナー・レベル1  
 ロータリー歴：  
 2014-2015年度 ガバナー



山本ロータリークラブ  
 佐々木 征満

表彰分類：米山功労者 第4回  
 ロータリー歴：  
 1989年1月25日 入会  
 2008-2009年度 会長



秋田南ロータリークラブ  
 東 佑浩

表彰分類：米山功労者 第3回  
 ロータリー歴：  
 チャーターメンバー  
 2005-2006年度 クラブ会長  
 マルチブル・ボール・ハリス・フェロー4回

## ようこそロータリーへ! 新会員のご紹介



花輪ロータリークラブ  
嶋山 光彦  
職業分類：電気事業  
勤務先：東北電力株式会社鹿角営業所  
役職：所長  
入会年月日：2014年7月1日  
紹介者：宇佐見 豊



秋田中央ロータリークラブ  
猿田 正幸  
職業分類：社会保険労務士  
勤務先：秋田総合労務管理事務所  
役職：所長  
入会年月日：2014年7月1日  
紹介者：中村 瑞樹



大館北ロータリークラブ  
立石 利幸  
職業分類：結婚式場  
勤務先：ハーリースクラブ  
入会年月日：2014年7月17日  
紹介者：藪田 学



秋田南ロータリークラブ  
熊谷 亮平  
職業分類：室内装飾工事  
勤務先：熊谷内装  
役職：代表  
入会年月日：2014年7月1日  
紹介者：佐藤 大士



秋田南ロータリークラブ  
土田 博紀  
職業分類：情報処理  
勤務先：㈱日情秋田システムズ  
役職：代表取締役社長  
入会年月日：2014年7月1日  
紹介者：福士 文友

### ガバナー補佐紹介

#### 補佐訪問から感ずる事

ガバナー補佐訪問も9クラブ中7クラブを終え、この月信が届く頃には、9のクラブ訪問を終え、公式訪問は、1クラブのみを残している事でしょう。分区内の共通する課題は、会員減少と会員拡大方針に尽きるようです。この重要課題は、地区方針に毎年明示されるものの、その対策や持続性については継続的活動に繋がっていない感じます。

地区会員拡大委員会が努力を続けても、年度が替わると、持続性がなく断続的の地区運営になっている印象は否めません。そうした中、実証例として「地域経済活性化PJ」があります。三年継続で成果が見え始め、継続事業として続ける。同様に地区の各委員会も、前期、今期、来期委員構成で「継続の検討評価」を行い、年度が変わっても地区活動に支障の無いようにすることが求められているのではないのでしょうか。

#### 心を新たに

2014-15年度ガバナー補佐の任命を受け、今年一年また頑張らなければと心を新たに居ります。

過去1995年、2007年に経験があります。ガバナー補佐は、ガバナーに対してクラブの状況を報告する。

クラブがガバナーの要請、推奨事項を遂行するように支援する。クラブ奉仕プロジェクトに関する活動を見守る。

将来の地区指導者を発掘し、育成する。公式訪問に関連して行われるクラブ協議会に出席する。

・・・等の任務があります。

現在ガバナー公式訪問2週間前、クラブ協議会に参加して

#### 北区 ガバナー補佐 淡路 徹

(潟上RC)

特に地区の健全性を高めるに財務会計委員会の継続性が重要です。

少子高齢社会と言われる今 R12540は少企業・高齢会社が顕著な地区と言えます。この地区だからこそ「真のロータリー活動」が求められていると言って過言ではないでしょう。

ロータリアンが100年以上、いつの時代も、活動の中核にすえて来た、次世代・新世代の育成であり、企業人たらん後継者の育成にあると思います。この地域の20代30代40代50代の経営者が、ロータリー活動に接し、ロータリーの真髄を学び、企業ポリシーを磨くことが出来るならば、ロータリーに魅力を感じ、共に活動してみようと思うことでしょうか。地区の企業(産業)の活性化は、ここにあるように思えてなりません。

#### 南区 ガバナー補佐 小西安太郎

(大曲南RC)

おります。

6クラブ中、数クラブですが報告書・計画書のまだ整っていないクラブもあります。

ガバナーの地区方針をクラブに説明して理解をしていただいております。

また、ロータリアンの3大義務、(1)例会出席、(2)年会費の支払い、(3)ロータリーの友、ロータリー秋田を購読する事。

国際ロータリー第2540地区(だいにせんごひやくよんじゅうちく)が正式な名称です。

新入会員に気を付けて頂きたいと思っております。

## 我クラブの決意

大曲南ロータリークラブ 会長 鈴木 明美

会員が増え、例会が一層楽しく充実するよう、プログラム委員会を中心に例会運営の工夫をする。

- 1、会員全員が1年を通して1回以上スピーチが出来るようにする
- 2、身近で職業奉仕の理想や、社会奉仕を実行している方をゲストスピーカーに招き、見聞を広げる
- 3、会員も他クラブにメイクアップをし、親交を深める。
- 4、知人や友人を例会に誘い、ロータリー活動の一端を体験してもらう
- 5、「ロータリーデー」を有効に活用する
- 6、移動例会も計画実行し、会員の研修の機会にする



## ロータリーの友 8月号の情報

### 特集 会員増強・拡大月間

# 盛り上がってます！クラブ同好会

同好会を生かし会員増強、会員維持に大きな役割を果たし会員増強に役立っているクラブを紹介します。



①全日本ロータリクラブ親睦合唱会（2014年6月）に出場の「コーラス同好会」



②「日本酒の会」では、全国各地の地酒を堪能



③「茶の湯同好会」では、落ち着いたひとときを楽しむ



④和気あいあいとプレーを楽しむ「ゴルフ同好会」



#### 「超私の奉仕賞」受賞者

個人のロータリアンを称える最高の栄誉とされる「超私の奉仕賞」の2013 - 14年度受賞者が発表されました。本賞は、模範的な人道的奉仕を実践したロータリアン、特に、個人的なボランティア活動やロータリーへの積極的な関与を通じて、人々に援助の手を差し伸べた方々に贈られるもので

す。  
昨年度の実績は、世界で125人。うち日本国内の実績は、宮下正弘氏（第2540地区 秋田RC）でした。

#### 「新会員推薦者のための認証プログラム」がスタート

ロータリーでは、新会員を推薦した会員に感謝の意を表すため、「新会員推薦者のための認証プログラム」を開始しました。このプログラムでは、推薦者に特別な認証ピンを進呈し、国際ロータリーのウェブサイト上で推薦者の氏名を紹介します（希望者だけ）。

プログラムへの参加方法は、次の通りです。My ROTARYから、クラブのデータに新会員を追加し、その推薦者も同時に記録してください。対象となるのは、2013年7月1日以降にロータリーに入会した会員を推薦した人となります。毎週、ロータリーから、新たに記録された推薦者の名前、その方のための認証ピンと裏あて（4つの異なる色）が、所属クラブに発送されます。裏あての色は、何人の新会員を推薦したかによって異なります（1人の場合は青、6人以上の場合はゴールドなど）。



## ロータリー希望の風奨学金

おかげさまで、私たちロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会の企画による、東日本大震災で両親もしくは片親を亡くした遺児たち（大学生、短大生、専門学校生対象）に奨学金を給付する「ロータリー希望の風奨学金」プログラムは順調に運営されております。誌面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

ここで、これまでの支援実績とこれからの支援・運営方針などをご報告します。

### ◎「ロータリー希望の風奨学金」の概要

**奨学生の条件：**東日本大震災で両親もしくは片親を失った「遺児」で大学（短大を含む）または専門学校に学ぶ者

**奨学金の給付：**入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない

**申請から給付まで：**被災各県高等学校・遺児家族・本人→在籍高等学校の推薦→申請→資格審査（書類確認）の

上、遺児および推薦学校宛てに「給付決定通知」送付→大学・専門学校入学と同時に、在学証明書を当協議会に送ってもらう→奨学金給付開始

**奨学金給付開始：**奨学生が進級するごとに在籍証明書を送付してもらう

**後のフォロー：**留年や停学などで在籍証明が更新できないときは給付を停止する



### ◎ ロータリアンの皆さま、「ロータリー希望の風奨学金」にご理解とご支援を

既にご支援をいただいているロータリアンの皆さま、そして「東日本大震災について、長期に及ぶ復興を支えるには継続的な支援が必要だと思う、しかし何をしたらよいのか良い方法が見つからない」と考えておられるロータリアンの皆さま、日本の次代を担う青少年たちが進学の希望を断つことなく、未来に向けて夢を膨らませること、それが東北の真の復興に欠かせないとても大きな要素であることをご理解いただき、「ロータリー希望の風奨学金」プログラムにご支援をお願いします。

秋田事務局（仮事務局）  
（株）東邦ドラッグスト 地葉新司（湯上RC）  
TEL：018-877-5387

支援口座（口座名義）  
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会  
代表 上野 操  
千葉銀行 銚子支店 普通預金口座 3549340

ロータリーレート  
2014年8月のレート  
1ドル

102円

### 【寄稿のお願い】

各クラブで実施されている奉仕事業（新規、継続事業に限る）をお知らせください。寄稿スタイルは、メールにて添付、300文字以内、写真2枚程度でお願いいたします。順次月信で紹介させていただきますが、多数の寄稿があった場合は翌月に掲載いたします。ご了承ください。

寄稿先メールアドレス：  
rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp

### 2014年8月の例会変更・休会情報

- クラブ：山本RC  
ゆかた家族会  
日 程：変更前・8月27日(水)  
→ 変更後・8月28日(木)  
時 間：午後6時～ 例会  
午後6時30分～ ゆかた家族会  
会 場：ホテル森山館
- クラブ：能代白神RC  
納涼ナイト例会  
日 程：8月28日(木)  
時 間：変更前・昼12:30  
→ 変更後・午後6:30  
会 場：キッチン セサミ
- クラブ：能代RC  
親睦ナイト例会  
日 程：8月22日(金)  
時 間：変更前・昼12:30  
→ 変更後・午後6:30  
会 場：プラザ都

### お盆による休会クラブ

- クラブ：大館RC  
日 程：8月13日(水)
- クラブ：山本RC  
日 程：8月13日(水)
- クラブ：象潟RC  
日 程：8月13日(水)
- クラブ：横手RC  
日 程：8月13日(水)
- クラブ：本荘RC  
日 程：8月14日(木)
- クラブ：能代白神RC  
日 程：8月14日(木)
- クラブ：能代RC  
日 程：8月15日(金)



## 文庫通信 (323号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 最近のロータリー情報

- ◎「当今世相四つのテスト」  
佐藤千壽 徳山西R.C. 1998 43p
- ◎「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」  
(D.2710地区活動報告書)  
大之木精二 2013 6p
- ◎「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」  
(D.2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)  
横田盛廣 2014 5p
- ◎「ロータリーは人づくり、自分づくり」  
(D.2690地区大会記念誌)  
小林完治 2014 4p
- ◎「人格と生産性」(D.2730月信)  
大迫三郎 2014 1p
- ◎「奉仕は他者のため？自分のため？」  
(D.2840月信) 本田博己 2014 3p
- ◎「公共イメージと認知度の向上」  
(D.2510地区大会記録誌)  
二神典子 2014 12p
- ◎「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」(D.2510地区大会記録誌)  
酒井正人 他 2014 20p
- ◎「ロータリークラブの会長とは その1・2」  
(純ちゃんのコーナーPartIV)  
深川純一 伊丹R.C. 2005 2p
- ◎「ロータリークラブの幹事とは その1～4」  
(純ちゃんのコーナーPartIV)  
深川純一 伊丹R.C. 2005 4p

[上記申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

■開館 午前10時～午後5時 ■休館 土・日・祝祭日

## 【ロータリーデーについて】

先般「ロータリーデー」について、ロータリーの友編集部より質問があり、地区内クラブを対象にアンケートを実施いたしました。

各クラブで考えている事、皆様から寄せられた回答を基に、ガバナーと協議を行ないました。これまでのアンケート結果で、ロータリーデーは「開催日を統一しない方がいい」という意見が多く、ロータリーデー月間として、各クラブで地域のニーズに合った活動、ロータリーを理解していただき、イメージ向上につながる活動をテーマといたします。

